

二〇〇八年花菖蒲品種登録申請について

滋賀県大津市 富増和彦

今年度は以下の16種類の申請となります。二〇〇八年は、開花が5月下旬からと例年よりやや遅く、低温のせいか薄色系統の発色がいつになく濃く、去年までとは別品種かと思紛うほどでした。晩生の開花時期は例年並みでした。大津市膳所では台風も来ず、夏の猛暑も8月20日以降急に涼しく多雨傾向となり、花菖蒲には比較的過ごし易かったのではないのでしょうか。また、フマキラー製の「カダン殺虫肥料」を初めて施用した年ですが、アブラムシもメイチュウも全くと言っていいほど付かず、肥料と殺虫剤散布が同時に出来て、ちよつと高価ですが時間に追われる方にはお薦めです。コガネムシへの効果は今のところですが、若齢幼虫には効いているように思われます。

藤の浮巢（ふじのうきす）

肥後系「綴錦」実生、三英高性藤色細弁クレスト白のF1。
六英、雄蕊弁化することあり。中輪、



れ気味。昨年度登録の「鳩の浮巢」の色違い。

藤半夏（ふじはんげ）



化することあり。中輪、晩生

晩生。藤色のやや平咲きにクレスト・薬柱が白。葉が細くきやしやで垂

肥後系「綴錦」実生、三英高性藤色細弁クレスト白のF1。六英、雄蕊弁

藤色で目元が濃い。花形は祖母の「綴錦」のように古い。葉が細くきやしやで垂れ気味。

舞藤半夏（まいふじはんげ）



化することあり。中輪、晩生。藤色で、前期「藤半夏」と似ているが、本種は梗弁になる。葉が細くきやしやで垂れ気味。

琵琶パール（びわぱる）



「鮎時雨」の実生。三英中輪、中輪、ほとんど白に近い薄紅、開花後

肥後系「綴錦」実生、三英高性藤色細弁クレスト白のF1。六英、雄蕊弁

期はほとんど白。やや横張りでどうということのない花だが花形が良く、真珠色の光沢を感じさせる。

夏待姫（なつまちひめ）



柱はより濃い。幅広弁で、伊勢系に多い、やや角張った咲きぶり、怒肩になる時もある。

紅冠鳥（こうかんちょう）



「紅しじみ」実生。三英中輪、中輪、紅色地に白糸に覆輪。目元は青味。

「紅しじみ」実生。三英中輪、早生。薄い桜色で脈がやや濃い。銚と薬

銚子が長く立ち、三方に広がる傾向にある。晴天で風が穏やかなら立ったまま。ゆるく波打ち垂れる花卉には重なりがないため、軽快な感じ。

紅揚羽（べにあげは）



幅広い花卉である。また、銚先は「紅冠鳥」は丸みがあるが、本種は尖っていて中心にまとまっている。

「紅しじみ」実生。三英中大輪、中生。上記「紅冠鳥」と色彩パターンはほぼ同じだが、ゆつたりした



三上の波（みかみのなみ）

「紅しじみ」実生。三英中大輪、中生。「三上山」に似た配色で花卉は浅葱を含む

藤色、銚は桃色がかる藤色。「三上山」より花卉が垂れ、ひだが多い。

青華蘭（せいからん）



味が強い。中心僅かに白が入る。銚は紫で両縁が波打ち、よれる独特の形。

「紅しじみ」実生。三英中大輪、中生。花卉は波打ち、青味の紫で目は青

逢坂山（おうさかやま）



銚はやや濃い小豆色。

「浅葱水晶」の実生。三英中大輪、中生。薄い小豆色、縮みのある垂れ弁。

煙水晶（けむりすいしよう）



は赤味の紫。なだらかに垂れる。花茎高めで一茎に4花着く。

「浅葱水晶」の実生。三英中大輪、中生。紫地に白かすり、弁縁は白

恋浅葱（こいあさぎ）



内抱えになる。花卉縁は極細白糸覆輪。

「浅葱水晶」の実生。三英中大輪、中生。やや濃い浅葱色、角ばって垂れ、

白飴波（しろえりなみ）

伊勢系の「君が代」（登録にないもの）。



青紫に白筋）のF1の実生。三英中大輪、中生。白、角ばって垂れ、内抱えになる。

夕飴波（ゆうえりなみ）



伊勢系の「君が代」（登録にないもの。青紫に白筋）のF1の実生。三英中

篠津藤波（しのつふじなみ）

「紫揚羽」の実生。三英中大輪、中生。藤色、銚はやや赤味。少し波打ち、ひだのある花卉が長く垂れ、優美。

輪、中生。白、やや横張りひだ、縮みがある。銚は紅糸覆輪。



石鹿城（せきろくじょう）



彩パターン。花弁はやや横張り、浅葱地に白脈、鈍は白に紫覆輪。「青水巴」は鈍の覆輪が青く、花はやや垂れ、小ぶり。

「瀨の光」×「浅葱水晶」。三英中大輪、中晩生。昨年登録の「青水巴」に似た色

地域活性化のため花菖蒲園を開設しました

宮崎県清武町庵屋地区農村環境保全組合

国の「農地・水・環境保全向上対策事業」の活動組織として、平成十九年に宮崎県清武町の庵屋地区農村環境保全組合が組織されました。庵屋地区農村環境保全組合が主体となつて、平成十九年度から五年計画で、地区の農村環境保全整備事業に取り組みます。



庵屋地区の花菖蒲園

この活動の一環として、地区のほづれで、学校の通学路にもなっている竹林の傍らにある、休耕田に花菖蒲園を開設しました。

花菖蒲園は、地区の子供会、老人会等、地区住民が一体となって植付け、草取りを行って、平成二十年六



草取りをする子供たち

月には見事な花菖蒲50余種類が千平方メートルの敷地に咲きました。六月七日に行われた花菖蒲祭りでは、地区公民館に鉢作りの花菖蒲や、子供たちが描いた絵画を展示し、お茶等の接待などとして、地域コミュニティの一翼を担いました。

この花菖蒲園は、近隣住民の地域話題になっており、この地区の活性化に必ず役立っていくものと確信しています。

（宮崎市 湯地 篤美）



花菖蒲を写生する子供たち